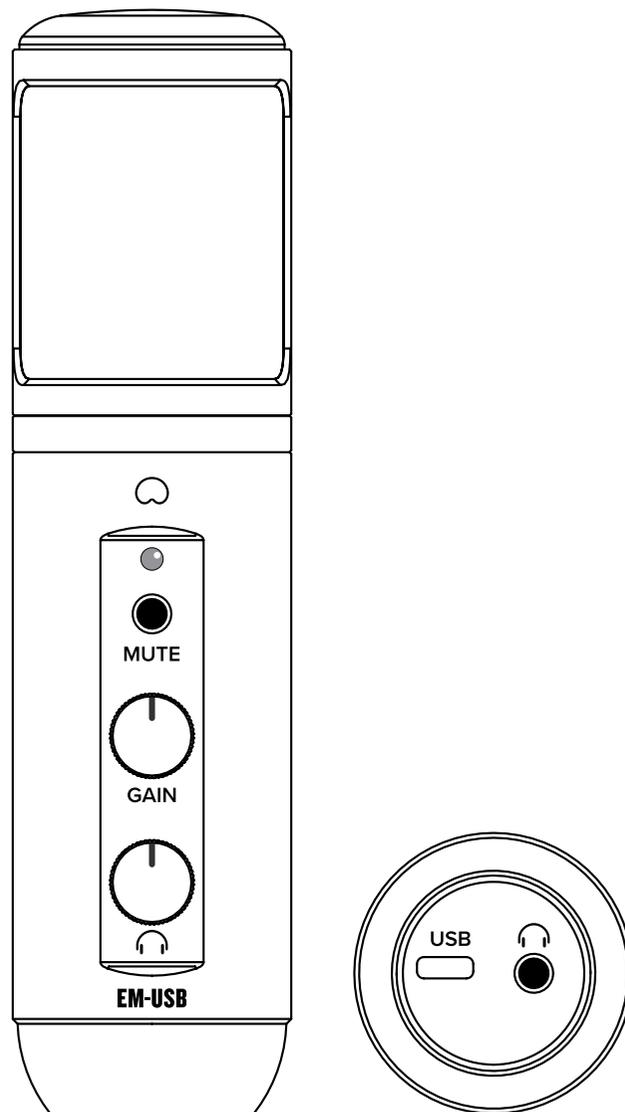


EM-USB

USB コンデンサーマイク



安全性に関する注意事項

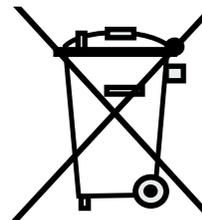
1. 下記の注意事項をよく読み、内容に従ってください。必ず全ての注意事項に目を通してください。
2. マイクを極端な低温または高温にさらさないでください。
3. マイクを雨にさらしたり、水の中や湿気の多い場所で使用したりしないでください。
4. マイクに過度のほこりや異物が付着しないようにしてください。
5. マイクは乾いた布で外側を拭き、清潔に保ってください。
6. マイクの接続と取り外しを行うときは、必ずミキサーのチャンネルフェーダーとマスターフェーダーを下げてください。
7. マイクを使用しないときは、マイクをケースに入れて保管してください。
8. マイクを分解しないでください。
9. Mackie は、マイクの不適切な使用や改造によって生じたいかなる損傷・損害に対しても責任を負いません。

10. 極端に高いレベルで再生を行うと、恒常的な難聴の原因となる場合があります。騒音性難聴の罹患率は個人により異なりますが、騒音に一定時間さらされた全ての人に、何らかの聴力の低下が認められます。米国の労働安全衛生局（OSHA）は、右の図に示されている許容可能な騒音レベルを規定しています。OSHAによると、これらの許容限度を超える曝露は、聴力損失を引き起こす可能性があります。

一日あたりの可聴時間	サウンドレベル
8	90 dB
6	92 dB
4	95 dB
3	97 dB
2	100 dB
1.5	102 dB
1	105 dB
0.5	110 dB
0.25 もしくはそれ以下	115 dB

11. 本装置は、米国の FCC 規則のパート 15 およびカナダの ICES-003 に準拠しています。

準拠するために、次の 2 つの条件が適用されます。(1) 本製品は有害な干渉を発生させないものとし、(2) 本製品は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れるものとしします。



本製品の正しい廃棄方法：このマークは、本製品が WEEE 指令（2012/19/EU）および各国の法律に準じており、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。本製品は、電子機器のリサイクル業者など、許可を受けた回収業者に引き渡す必要があります。廃棄物を不適切に廃棄した場合、電子機器が持つ有害な物質により環境および人体へ悪影響をもたらす可能性があります。同時に、適切に廃棄することで、天然資源の有効利用に貢献することができます。電子機器の廃棄方法についてさらに詳しく知りたい場合は、お住まいの地域の市役所や廃棄物処理施設、または家庭ごみ処理サービスにご相談ください。

ご不明な点は…

- mackie-jp.com にアクセスしてサポートの項目をご覧ください。
- support_mackie@otk.co.jp までメールをお寄せください。

はじめに

Element シリーズ EM-USB USB コンデンサーマイクは、家庭での録音、ライブストリーミング、ポッドキャスト、オンラインコンテンツ制作に適した、プロフェッショナルで手頃な価格のマイクの新たなスタンダードとなります。

そのオーディオ再生能力は、何倍も高価なマイクと同等なほど優れています。ゲイン、ミュート、そしてヘッドフォンモニタリングボリュームのコントロールを搭載しているため、非常に高い汎用性を誇ります。

また、付属の三脚マイクスタンドを使用することで、どこにいても簡単に優れたレコーディングを実現することができます。

特徴

手頃な価格のプロフェッショナル品質

- スタジオ向けにボイシングされ、高い耐久性を誇り、お財布に優しい

USB-C 接続

- 内蔵 USB インターフェースにより、コンピューターに直接このマイクを接続して、すばやく簡単なレコーディングを実現

ヘッドフォンモニタリング内蔵

- 独立した音量コントロールを備えるヘッドフォン出力端子により、容易なモニタリングが可能に

内蔵ゲインコントロール / ミュート

- マイクの出力をコンピューターや DAW に最適化
- ミュートボタンを使用すると、コンピューターの出力を聞きながらマイクの音をオフにすることが可能

頑丈な構造

- 「戦車級に頑丈な」構造により、長期間高いパフォーマンスを保つことが可能

コンテンツ制作の新たなスタンダード

- ホームレコーディング、ポッドキャスト、ライブストリーム、オンラインコンテンツの制作に最適

カーディオイドタイプ

- 周辺機器のノイズを除去して、パフォーマンスをクリアに

同梱アクセサリ

- 三脚マイクスタンド / マイククリップ / USB-C ケーブル

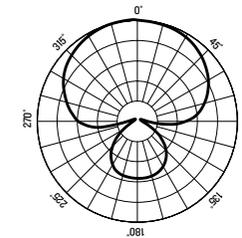
動作環境

Windows : Windows 7, 8.1, 10 / USB 2.0 もしくは 3.0

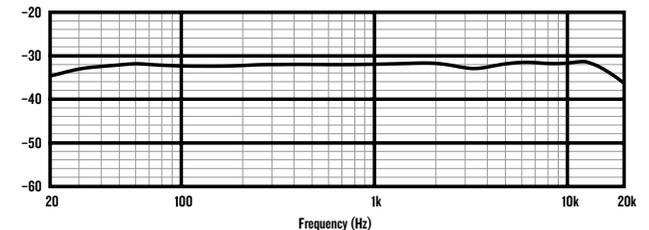
Mac : macOS (10.10 もしくはそれ以上) / USB 2.0 もしくは 3.0

技術仕様	EM-USB
マイクタイプ	14 mm 高品位コンデンサーカプセル
指向性パターン	単一指向性
周波数レスポンス	30 Hz - 18 kHz
感度	-32 dB (0 dB = 1 V/Pa @ 1 kHz)
最大出力 SPL	130 dB (@1 kHz = 1% THD)
ダイナミックレンジ	89 dB (ADC) 93 dB (DAC)
SN 比	89 dB (ADC) 96 dB (DAC)
ステレオ出力パワー	400 mW
サイズ	180 x 46 mm
重量	0.39 kg

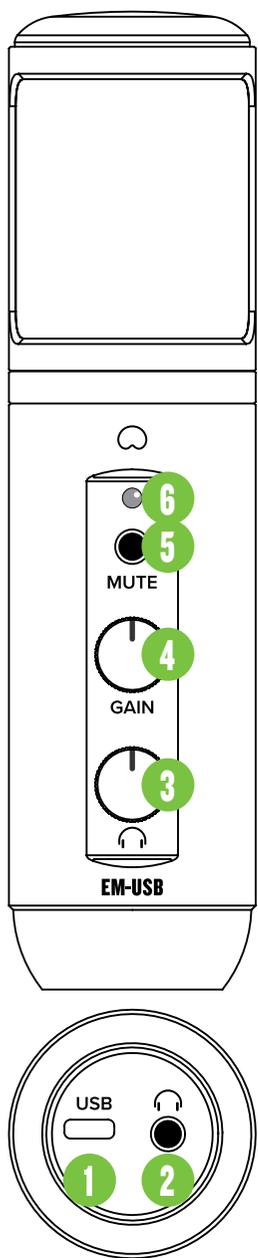
単一指向性 @ 1 kHz



周波数レスポンス



前面パネルと底面パネル



1. USB-C ポート
付属の USB ケーブルの USB-C 端子をマイクに、USB-A 端子をコンピューターの USB ポートに接続します。
2. PHONES 端子
1/8 インチフォン端子を使用してステレオヘッドフォンを接続します。
3. PHONES ノブ
ヘッドフォンのレベルを制御します。
4. GAIN ノブ
マイク入力感度を調整します。
5. MUTE スイッチ
マイク信号をミュートします。
6. POWER LED と MUTE LED
この LED は、電源が入っているコンピューターに接続されている場合は緑色に点灯し、MUTE スイッチが作動している場合は赤色に点灯します。

クイックスタート

1. P.2の「安全性に関する注意事項」を読み、理解しておいてください。
2. 全てのノブを最低まで下げてください。
3. 全てのスイッチをオフにしてください。
4. 付属の USB ケーブルの USB-C 端子をマイクに、USB-A 端子をコンピューターの USB ポートに接続します。
注意:USB ハブやキーボードの USB ポートなどは使用しないでください。コンピューターの USB ポートに直接接続してください。
MUTE スイッチの上にある LED が緑色に点灯し、正常に動作していることを確認します。
5. EM-USB の底面にある PHONES 端子にヘッドフォンを接続します。
6. コンピュータのセットアップ手順 [プラグアンドプレイとなるため、ドライバは不要です。]:
Mac:「システム環境設定」>「サウンド」>「入力(および出力)」>「EM-USB Microphones」
Windows: コントロールパネル > ハードウェアとサウンド > オーディオデバイスの管理 > 再生(および録音) > EM-USB Microphone (デフォルト設定)
コンピューターの入出力レベルがミュートされていないことを確認してください。
7. コンピューターから音源を再生し、PHONES ノブを時計回りにゆっくり回します。これにより、音源が EM-USB マイクのヘッドフォンジャックから出力されることを確認できます。
注意:私たちはあなたの耳を守りたいと思っています。大音量での再生は恒常的な難聴の原因となる可能性がありますのでご注意ください。お使いのデバイスの音量を上げすぎないでください。デバイスによっては中程度のレベルでも痛いほどの音量となる可能性があります。ヘッドフォンを接続する前に、必ずボリュームを最小まで絞るようにしてください。ボリュームの調整は、できる限りゆっくりと行うようにしてください。
8. お気に入りの DAW を開き、新しいセッションを開始します。
9. マイクに向かって話しながら MUTE スイッチを解除し、DAW の入力レベルメーターが緑色と黄色の間に振れるまで、GAIN ノブを時計回りにゆっくりと回します。
注意: MUTE スイッチはマイク入力のみをミュートします。MUTE スイッチの状態に関係なく、コンピューターからの信号はヘッドフォンから再生されます。
10. ほとんどの DAW は(比較的)同じように動作しますが、レコーディングの方法は異なる場合があります。そのため、DAW のマニュアルを参照して、新しいセッションの開始方法やトラックの作成方法、EM-USB の選択方法、そして最適なレコーディング方法を確認してください。快適なレコーディングライフをお楽しみください!